

令和5年度第3回霧島市地域公共交通会議 会議要旨

開催日時	令和5年12月20日(水) 14:00~14:40		
開催場所	国分シビックセンター 議会棟3階 全員協議会室		
出席委員	山口会長、坂口委員、麻生委員、本山氏(西委員代理)、今塩屋委員、中村委員、大坪委員、迫田委員、古田委員、山口(重)委員、加治屋委員、西村委員、南委員、今堀委員、大園氏(北園委員代理)、伊地知氏(竹下委員代理)、前田委員、川東委員、満留委員、中堀委員、出口委員 以上21人		
事務局	宮永地域政策課長、横山主幹、有馬サブリーダー 以上3人		
横川地域振興課	田口主幹		
公開・一部非公開又は非公開の別	公開	傍聴人数	0人
議 事			
<p>議案第1号 横川地区ふれあいバスの運行見直しについて</p> <p>議案第2号 福山地区ふれあいバス、自家用有償旅客運送(スクール便)の運行見直しについて</p> <p>議案第3号 地域公共交通確保維持改善事業(地域内フィーダー系統)に関する事業評価(案)について</p>			
審議結果などの概要 ㊦:委員 ㊦:事務局			
◇議 事			
議案第1号 横川地区ふれあいバスの運行見直しについて			
→事務局が資料に沿って説明。委員からの質問はなく、原案のとおり承認。			
議案第2号 福山地区ふれあいバス、自家用有償旅客運送(スクール便)の運行見直しについて			
→事務局が資料に沿って説明。委員からの質問はなく、原案のとおり承認。			
議案第3号 地域公共交通確保維持改善事業(地域内フィーダー系統)に関する事業評価(案)について			
→事務局が資料に沿って説明。原案のとおり承認。意見は以下のとおり。			
㊦議案第3号㊦目標達成状況について、空港崎森線は乗車率目標を達成していますが、溝辺地区の他2路線が達成できなかった理由として、コロナ禍による空港発着便の減少を書かれている理由はなぜですか。			
㊦フライトの減少は、溝辺地区全体の人の流れに影響しているため、空港に直接乗り入れを行っていない路線にも影響があったものと考えます。			
㊦㊦目標達成状況のデマンド交通についてC判定が多いですが、目標人数を利用状況に合わせて設定を行わないのですか。			
㊦ふれあいバスからデマンド交通への転換を進める中、地域にデマンド交通が十分に浸透していないのが現状です。今後、地域への分かりやすい説明を心掛けるなど、利用促進で回っていきます。			

園デマンド交通という名称が高齢者には馴染みがなく、乗車手続きが難しく感じるため、利用促進につながるような名称に変更を行ったほうがよいのではないかと。

④今後名称変更につきましても検討いたします。

園利用促進のためには、利用手順の周知方法を検討しないと、名称変更を行っても普及しないと思いますので、別添資料5の今後の課題対応に乗り方教室、利用方法の周知徹底も追加いただきたい。

④市公共交通計画の中にも乗り方教室の実施については明記しており、年明けには留学生などの外国人向けの乗り方教室の開催を行う予定です。今後も順次開催を検討いたします。